

調布市選挙推協だより 第28号

調布市明るい選挙推進協議会・調布市選挙管理委員会

ホームページ ⇒ <http://www.city.chofu.tokyo.jp/>

新成人による選挙メッセージ撮影会を実施！！



平成29年調布市成人式で撮影した写真

目次

- | | | | |
|-----------------------|-----|-------------------------|------|
| ○新成人への選挙啓発 | … 1 | ○選挙時啓発活動・管外研修
・ 駅伝啓発 | … 7 |
| ○明るい選挙啓発
ポスターコンクール | … 2 | ○模擬選挙・大学啓発 | … 8 |
| ○明るい選挙啓発書道展 | … 3 | ○挨拶・事務従事者の感想 | … 9 |
| ○18歳選挙権 | … 5 | ○投票立会人募集・寄附禁止 | … 11 |



新成人への選挙啓発

祝！成人
新成人の皆さん！！
おめでとうございます。

平成29年1月9日に調布市グリーンホールにて、「平成29年調布市成人式」が執り行われました。

当日は成人の記念として、選挙啓発のメッセージ入りの「携帯エチケットセット」を配布しました。

また、会場に向かう新成人の皆さんに協力してもらい「新成人による選挙啓発メッセージ撮影会」を実施しました。

成人式記念品の携帯エチケットセット



組み立てると歯ブラシとコップになります。

新成人による選挙啓発メッセージ

ツイート

2017年3月6日 更新

新成人による選挙啓発メッセージ(3月6日から3月19日掲載)

平成29年1月9日に開催された成人式に来場された新成人に、選挙への想いや意気込みなどをメッセージボードに描いていただきました。

- みんなで選挙に行こう!!



新成人のメッセージは
2週間おきに市ホーム
ページに掲載しています。

- 選挙へ行こう!



当日は38人の新成人の皆さんに写真撮影に協力していただきました。
ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

平成28年度東京都明るい選挙ポスターコンクール奨励賞作品の紹介

東京都選挙管理委員会では、将来の有権者である児童・生徒の選挙への関心を高めるため、毎年ポスターコンクールを開催しています。

平成28年度は、調布市では市内小・中学生と市内在住の高校生から合計42点の応募がありました。ご応募ありがとうございました。

その中から東京都への推薦作品として5点を選考し、東京都で「奨励賞」を受賞しました。来年度もたくさんのご応募をお待ちしております。



石原小学校 3年
木津 優美さん



滝坂小学校 6年
田中 花さん



調布中学校 2年
高山 稜斗さん



調布中学校 2年
河野 泰成さん



日本ウェルネス高等学校 2年
中村 友紅さん

平成29年度東京都明るい選挙啓発ポスターコンクール

来年度も東京都明るい選挙啓発ポスターコンクールの作品を募集します。ぜひご応募ください。

- 応募資格：市内に在住・在学の小学生・中学生・高校生
- 応募期間：平成29年5月～9月（予定）
- 参加賞：応募された方、全員に差し上げます。
- テーマ：投票参加や選挙に関すること。



平成28年度調布市明るい選挙啓発書道展入賞作品の紹介

明るい選挙推進活動の一環として、平成29年1月4日から13日まで、市内在住・在学の小学生を対象に「平成28年度調布市明るい選挙啓発書道展」の作品募集を行ったところ、833点もの作品が集まりました。

今回もたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

厳正な審査の結果、次の方々の作品が入賞されました。おめでとうございます。

来年度もぜひご応募ください。

会長賞

滝坂小学校6年 石井 花鈴さん

書道は5年生の時から習い始めました。この書道展は5年生の時から2回目です。去年は銅賞でした。

国の全員が参加できる選挙であってほしいという思いを書きました。

本番の用紙は5枚くらいだと思います。

去年は病気で書き直しができませんでした。でも今年は自分がいいと思う作品にできたのでそれだけで嬉しいです。



平成29年3月3日（金）から3月5日（日）まで、調布市文化会館たづくり2階北ギャラリーにて、「平成28年度調布市明るい選挙啓発書道展」が開催され、入賞作品23点が展示されました。

また3月4日（土）には、調布市文化会館たづくり12階大会議場にて、「平成28年度調布市明るい選挙啓発書道展表彰式」が行われました。

どの入賞作品も心のこもった筆使いで、すばらしい作品ばかりでした。多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

推進委員一同、来年度もすばらしい作品の応募をお待ちしています。



金賞



若葉小学校 1年
小原 摩己さん

幼稚園（4歳）から書道を始めました。出展は初めてです。上手に描けるか心配でした。金賞をもらえてうれしいです。ありがとうございます。



晃華学園小学校 5年
飛田 映月さん

6歳くらいから家で習字をしています。「清き一票」の「一」に思いをこめて書きました。選挙も習字も「一」って大切と思いました。金賞をいただけてうれしかったです。ありがとうございました。

銀賞



晃華学園小学校 2年
稲村 瑠華さん



晃華学園小学校 3年
佐藤はるかさん



調和小学校 4年
山川 千晶さん



北ノ台小学校 5年
石田 隼介さん



染地小学校 6年
横田 佳苗さん

銅賞

晃華学園小学校 1年 山畑 咲恵さん
滝坂小学校 2年 増田 りんさん
晃華学園小学校 3年 長岡 菜月さん
滝坂小学校 4年 金森 悠真さん
若葉小学校 4年 一松 真帆さん
緑ヶ丘小学校 4年 村松 葉月さん
調和小学校 4年 竹田 葵さん
調和小学校 4年 竹田 桜さん

晃華学園小学校 4年 大久保紗也さん
石原小学校 5年 小林 花佳さん
北ノ台小学校 5年 堀籠 剛史さん
晃華学園小学校 5年 大野地咲子さん
第三小学校 6年 岩田 直樹さん
深大寺小学校 6年 鴨下 龍さん
晃華学園小学校 6年 川口菜々香さん

18歳選挙権が始まりました！

平成28年7月10日執行の参議院議員選挙から、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられました。70年ぶりの選挙権年齢の引き下げに大きな注目が集まりました。

また、東京都では参議院議員選挙の直後に東京都知事選挙が執行され、続けて2回の選挙を経験することとなりました。

7月10日執行の参議院議員選挙とその3週間後の7月31日に執行された東京都知事選挙での新有権者である18歳、19歳の投票率はどうだったのか、見てみましょう！

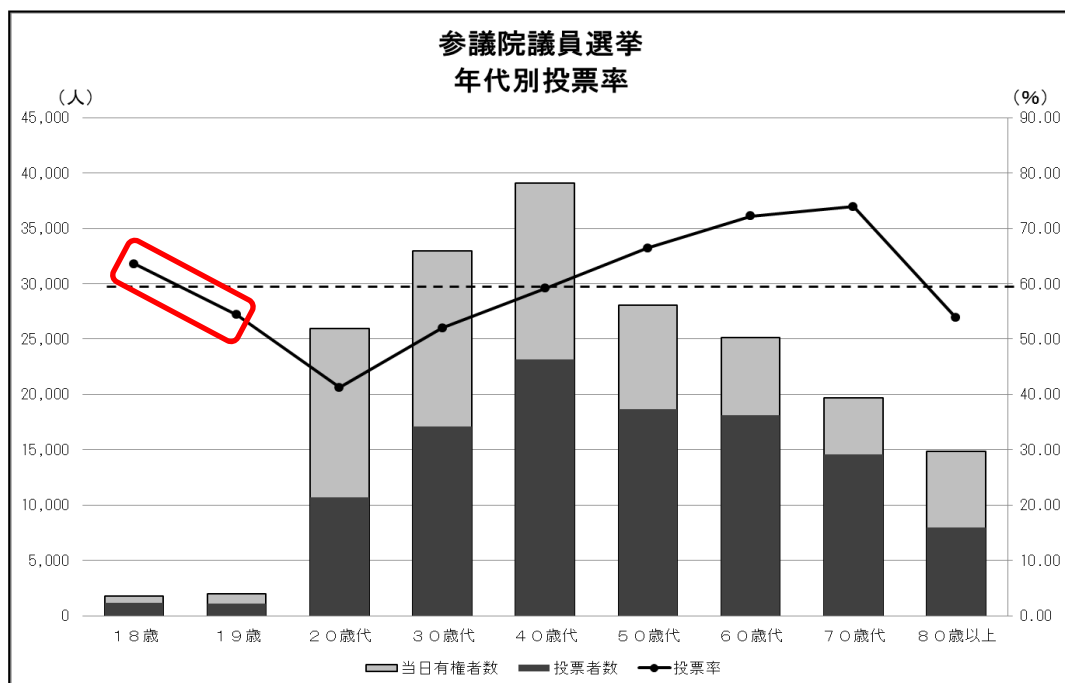


平成28年7月10日執行参議院議員選挙

年代	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
18歳	1,808	1,150	63.61
19歳	1,973	1,073	54.38
20歳代	25,978	10,708	41.22
30歳代	32,933	17,124	52.00
40歳代	39,082	23,130	59.18
50歳代	28,090	18,671	66.47
60歳代	25,108	18,135	72.23
70歳代	19,702	14,563	73.92
80歳以上	14,855	7,993	53.81
合計	189,529	112,547	59.38

18歳の投票率は63.61%で、調布市全体の投票率59.38%より4.23ポイント高い結果となりました。

また、19歳の投票率は54.38%で全体の投票率より低い結果となりましたが、20歳代よりも10ポイント以上高く、新たに選挙権を得た世代の選挙に対する関心の高さがうかがえます。



出前授業（模擬選挙）等の啓発活動が18歳、19歳の投票率に良い影響を与えたのかもしれない！



各選挙での調布市の年代別投票率は下の表のとおりです。

東京都全体の18歳、19歳の投票率と比べると、どちらの選挙においても高い投票率でした。高校等での出前授業（模擬選挙）やイベントでの啓発活動が投票率向上につながったと考えられます。

しかし参議院議員選挙と東京都知事選挙を比べると、調布市全体の投票率は東京都知事選挙の方が高いにも関わらず、18歳、19歳の投

票率は東京都知事選挙の方が低くなっています。「初めて投票すること」ではなく、「自分の一票を投票すること」の大切さを伝えるために、今後も啓発活動を続けていくことが大切です。

年代	投票率 (%)		
	調布市	東京都	全国
18歳	63.61	62.23	51.17
19歳	54.38	53.80	39.66

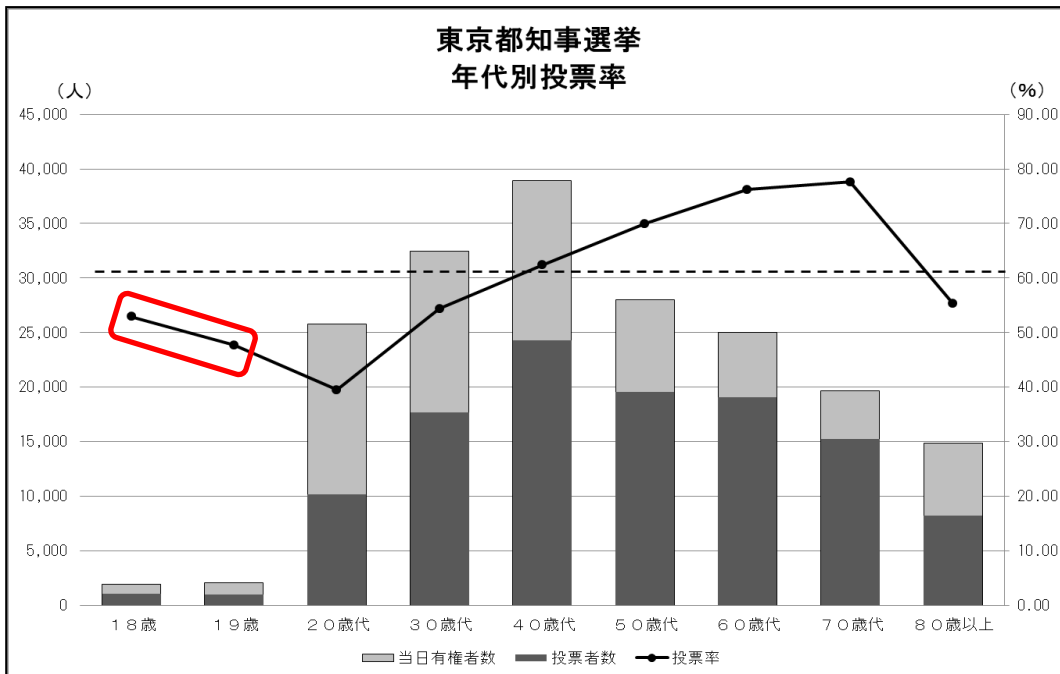
参議院（選挙区選出）議員選挙投票率

平成28年7月31日執行東京都知事選挙

年代	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
18歳	1,933	1,023	52.92
19歳	2,085	995	47.72
20歳代	25,815	10,199	39.51
30歳代	32,482	17,654	54.35
40歳代	38,918	24,284	62.40
50歳代	27,991	19,575	69.93
60歳代	24,992	19,055	76.24
70歳代	19,675	15,269	77.61
80歳以上	14,850	8,209	55.28
合計	188,741	116,263	61.60

18歳、19歳の投票率はそれぞれ52.92%と47.72%でした。20歳代の投票率と比べると高い数字ですが、両年代ともに調布市全体の投票率61.60%を下回る結果に…。

選挙を1回の体験ではなく、政治参加の手段として毎回投票するという意識を作っていく必要があります。

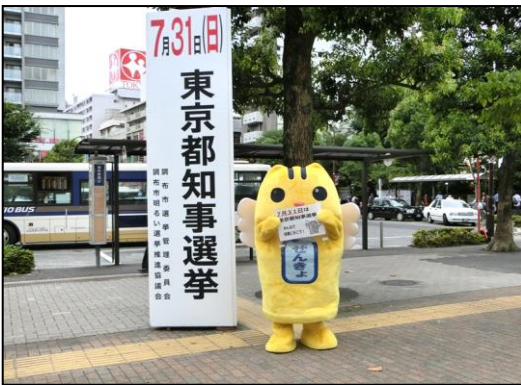


若者の投票率向上のために、今後も啓発活動を続けていきましょう！（もちろん全体の投票率も）



参議院議員選挙・東京都知事選挙での啓発活動

駅頭啓発



平成28年7月10日執行の参議院議員選挙と7月31日執行の東京都知事選挙前に、調布駅前と仙川駅前でウェットティッシュを配布し、選挙期日の周知と投票参加の呼びかけを行いました。

また、白百合女子大学、ルーテル学院大学、桐朋女子高校、明治大学付属明治高校に協力してもらい、市ホームページ上で「選挙カウントダウン」を行いました。

選挙カウントダウン



調布市明るい選挙推進委員管外研修



平成28年度の管外研修は、10月26日に「龍Q館」と「鉄道博物館」に行きました。当日は天候も良く、推進委員28人が参加しました。

移動のバスの中では、事務局職員から参議院議員選挙、東京都知事選挙での18歳、19歳の投票行動についての説明を聞き、啓発活動の意義について再確認することができました。

調布市民駅伝啓発



平成29年1月29日に開催された「調布市民駅伝競走大会」で来場者にカイロを配布し、平成29年7月2日執行の東京都議会議員選挙の啓発を行いました。

ランナーのスタートの際には、めいすいくんも登場し、会場みなさんに選挙をPRすることができました。

選挙出前授業(模擬選挙)

給食大臣選挙(第三小学校・八雲台小学校)

平成28年度は選挙管理委員会事務局が主体となり、第三小学校、八雲台小学校の6年生を対象に模擬選挙を行いました。

「給食の食べ残しをどう減らすか」を争点に3人の大臣候補者が自分の考えを訴え、児童はふさわしいと考える候補者の応援演説を行い、応援演説のあと投票をしました。

記載台や投票箱などの本物の選挙機材を使った模擬選挙に、児童は楽しんでいる様子でした。

この経験を忘れずに、18歳になったら選挙に行ってくださいね!



美食党
馬居間 空蔵
「好きな食べ物を給食にすれば食べ残しなんてなくなります!」



発育向上党
芭蘭栖 栄子
「栄養素について勉強して、バランスよく食べましょう!」



食の安全党
茂田井 奈依代
「もったいない精神を学校に広めて食べ残しを減らしましょう!」

給食大臣候補者役は、市役所の他課職員が引き受けてくれました。

選挙出前授業(模擬選挙)(明治大学付属明治高等学校)



明治高等学校ではクイズ形式の授業と模擬選挙を行いました。

模擬選挙では「空き地の活用方法」を争点に3人の候補者が自分の考えを演説しました。

生徒は候補者の演説を聞き、ふさわしいと考える候補者に投票していました。

投票用紙交付係、投票立会人、開票作業を生徒が担当し、本物の選挙と同様に真剣に取り組んでいました。

大学祭での啓発活動

白百合女子大学「白百合祭」



ルーテル学院大学「愛祭」



調布市の友好協力協定締結大学2校の大学祭でパネル展示とアンケート調査を実施し、啓発品を配布しました。

アンケートでは、来場者の選挙に対する率直な意見を聞くことができました。今後の啓発活動の参考にします。

平成28年度を振り返って 調布市明るい選挙推進協議会 会長 旭 宏

昨年は7月10日の参議院議員選挙と、同月末日の都知事選挙の2回の選挙がありました。何れの選挙も選挙権が満18歳に引き下げられた初の選挙で、その投票率は期待通りでしたが、20歳代を含めると平均投票率は、例年の選挙と変わりがなかったようです。外国の民主国家の年齢別投票率はどのような傾向であるか興味があります。

自分の生活を振り返ってみると、その政治意

識は、若い時は学生自治の活動によって、就職後は労働組合の活動によって形成されたように思います。現在は、選挙演説にも耳を傾けるようになりました。

私達は、政治に対する有権者の責任を忘れず、将来に対する期待を持ち続けたいと思っています。

平成28年度を振り返って 調布市選挙管理委員会 委員長 前当 悦郎

昨年は7月10日には、参議院議員選挙が執行されました。その投票日の4日後には、東京都知事選挙が告示され、7月31日投票日となりました。大変忙しい動きの中で、関係する皆様には大変ご苦労をおかけ致しました。心から感謝申し上げます。特に昨年は、選挙制度の改正等がありました。その一つに選挙権年齢が20歳から18歳に引き下げられたことです。選挙管理委員会においては主権者教育の推進、「模擬選挙」「出前授業」の実施等々、積極的

に取り組んできました。その取り組みの成果が投票率に反映されたことは一定の評価ができるものと思います。今後主権者教育の取り組みが一過性に終わることのないよう継続して推進することが望まれます。

今年は夏に東京都議会議員選挙が執行されることが決定しました。関係する皆様にはお世話になりますが、ご協力下さいますよう、よろしくお願い致します。

18・19・20歳代の期日前投票立会人、投票所従事者

平成28年の参議院議員選挙と東京都知事選挙では、18歳から20歳代の期日前投票立会人と当日投票所の事務従事者を募集しました。両選挙で、期日前投票立会人7人、投票所従事者15人に選挙を体験していただきました（ともに延べ人数）。その中から次の方々に感想をいただいています。

■ 笹本 和駿 さん

期日前・当日ともに投票の場に居させて頂き、非常に有意義な経験でした。様々な年齢層の方が投票所を訪れる中で、地域の方々の触れあいを身近に感じる事ができました。

ご高齢の方への配慮も大切ですが、それ以上に体の不自由な方への心づかいの必要性を感じました。貴重な経験をありがとうございました。

■ 竹島 花観 さん

以前から政治について興味があり、少しでも政治を動かす「選挙」に触れ、また公共のために携われればと思い応募しました。

今回の参議院議員選挙は19歳の私にとって初めての投票権を持つ選挙であったため、投票

所の中のことは新聞やニュースで見聞きする程度しか知りませんでした。実際に従事して強く感じたのは全体的な投票率の低さと、初の18歳から投票権を持つ選挙にも関わらず、若年層の選挙人が極端に少なかったことです。朝7時に開場してから中高年の人の姿ばかりでなかなか若い人は来ませんでした。また、昼すぎになると人の波が絶えてしまう時間帯もありました。私が担当した投票所は約7000人の有権者がいます。本来なら、開場から閉場まで絶えず人が来るはずですが、国の未来、自分たちのこれからの生活がかかった重要な機会であるはずなのに、あまりにも関心が低く、悲しく思ったし、このままで良いのだろうかと考えさせられました。確かに、私の周囲でも「面倒くさい」「仕組みがよく分からない」などといった理由で行かないという人は多かったように感じます。

今回、投票所に従事したことで、より現状を知ることができ、私たち若い世代が変えていかなければと痛感しました。1票の力は小さくでも、全員が投票すれば必ず大きな力になると思います。これを機に、さらに政治や選挙に関心を持ち、考えていきたいです。

18・19・20歳代の期日前投票立会人、投票所従事者

■ 土屋 智夏子 さん

今回20歳になり、はじめて選挙権が与えられ、また選挙従事者として参加させていただきましたが、私と同世代の方が投票しに来るのをあまり見かけなかったように感じました。

きっと私自身も投票所でお手伝いをしていなかったら行かなかったかもしれません。なぜならそれは政治について「関心がない」というより「知る手段がない」からだと思います。投票する前に各党のホームページなどで情報を得ようとしたのですが、どれもややおおざっぱにしか書かれておらずどれも本当に自分たちの将来を支えてくれる党なのかを見極めるのは難しいように感じました。

また投票に来た高齢の方は掲示してある候補者名が読みづらい、とおっしゃっていました。

選挙はすべての人の今後に関わり得るものだという事を今回身をもって感じる事ができたので、若者からお年寄りまで皆がより責任を持って快適に投票に来られるような環境づくりがぜひなされてほしいと感じました。

■ 松野 沙梨 さん

今回、投票所に従事して選挙について考えるきっかけとなりました。空の投票箱の確認や、20時ピッタリでの投票終了、従事しなければわかりませんでした。従事前から、選挙公報を読んでみたり、従事後選挙速報の番組を見たり、少なからず以前よりは選挙に関心を持つようになりました。

今回から、18・19才も投票できるようになりましたが、投票率はそこまで高くなかったようです。私も、正直この従事をする事が決まっていなければ、公報を読んだり、速報を見たりしたかわかりません。今回従事して、少しではありますが、選挙の裏側を知りました。「一票の格差」など、まだまだ問題は多くありますが、自分の未来のために、選挙に政治に、しっかり興味を持ちたいと思いました。

■ 金本 紗和 さん

このたびは、選挙投票事務補助の仕事を経験させて頂き、有難うございました。私自身は成人後、今回も含めて3度の投票の経験があります。(そのうち、不在者投票もしたことがあります。)

今回、管理する立場に身をおき、新鮮な気持ちになったとともに身の引き締まる思いでした。入口のボードに掲示された、立候補者の名前を今一度見つめて、熟考されている様子の方を、何人も見かけました。そのような有権者の貴重な一票を預かる意味を、自分に問いかけました。

残念ながら、参院選の翌日の報道を見ると一部投票所で、比例区・選挙区の投票用紙を取り違えるという事態が起きていました。尊い一票が無為になってしまったわけです。「間違いがあってはならない」ことが大前提であると、管理する立場の責任を重く受けとめました。幸いなことに、調布市ではこのようなアクシデントは無く、滞りなく無事に終えることができ、安堵しています。私自身は、一所懸命務めを果たしたつもりなのですが、お役に立てたのかどうか判りません。前日の投票所設営準備、当日の管理全般にわたり、市の職員の皆様のご指示をいただきまして、本当にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

投票所の運営を陰で支える皆様の尽力を知ることができました事、これが何よりの収穫です。有難うございました。

■ 白坂 貴規 さん

市役所に勤める姉の紹介により、日頃の政治や選挙への興味・感心が人並であった僕が投票所に従事することになりましたが、従事して見て得られた経験は予想をはるかに上回るものでした。

一度に多くの個人情報管理するという責任に押しつぶされそうになっている所を、頼もしい調布市役所の職員方に支えられながら、一番印象に残ったことは、投票者層の異常さについてです。朝から、年配の方々には投票所を間違えることは多かれど、とても多くの方がいらっしやいました。その一方で、今回の選挙から新たに選挙権を得た18・19才の方は、予想よりはるかに少なく、職員の方々も驚かれています。同年代として、このことはとても悲しく、そして恥ずかしく思います。僕に関して言えば、投票日当日は丸一日従事する予定でしたので、期日前投票に行ってきました。その際感じたのは、投票先を決定する難しさです。マニフェストは確固たる意志を持って検査しなければとても出ないし、中立の立場から書いているサイトを探すのも一苦労しました。そもそも、学校の授業からしか政治の情報を得ない多くの若者にとって、現行の授業では、マニフェストを理解するのでさえ大変です。今後は、高校三年生が選挙でしっかりと投票できるような授業、そして、インターネットを活用した中立で詳細かつ分かりやすい選挙のサイトの設営に取り組んでほしいと思っています。



表彰された方々の紹介

平成28年11月10日開催の東京都明るい選挙推進大会で調布市から5の方が永年功労者として表彰されました。おめでとうございます。

明るい選挙推進運動永年功労者表彰

岩崎 竹子 さん（10年表彰）
 加納 志津子 さん（10年表彰）
 関口 昌子 さん（10年表彰）
 竹中 美千代 さん（10年表彰）
 峯岸 典子 さん（10年表彰）



寄附禁止

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。また、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも禁止されています。寄附禁止のルールを守って明るい選挙を実現しましょう。

禁止されている寄附（例）

①病気見舞い②祭りへの寄附や差入れ③地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ④結婚祝、香典（政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります）⑤葬式の花輪、供花⑥落成式、開店祝の花輪⑦町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ⑧入学祝、卒業祝⑨お中元、お歳暮



政治家は贈らない!

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは時期や理由を問わず法律で禁止されています。

有権者は求めない!

有権者が政治家に対し寄附を求めることは禁止されています。

18・19・20歳代の投票立会人の募集をしています。

1. 応募資格

- (1) 調布市の選挙人名簿に登録されている方（調布市に転入届出をしてから引き続き3箇月以上お住まいの方）
- (2) お申込み時点で30歳未満の方

2. 職務内容

有権者の公益代表として、投票が公正に行われているかを確認する仕事です。

主に各選挙の期日前投票所の投票立会人として投票に立ち会っていただきます。

3. 報酬

日額：13,000円（源泉徴収あり）

詳細は下記ホームページで御確認又は選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。

【市ホームページURL】

<http://www.city.chofu.tokyo.jp/> から
 市政情報→選挙→お知らせ→選挙における
 18・19・20歳代の期日前投票立会人募集

【選挙管理委員会事務局】

TEL 042-481-7381

編集後記 編集委員一同

年に一度の「推協だより」の編集は、私たち自身の1年間の活動の総括でもあります。今年度は夏に2つの選挙が続き、大変忙しい夏を過ごした1年となりました。

例年のおり「ポスターコンクール」「書道展」などの啓発活動のほかにも「模擬選挙」「大学祭啓発」など若年層に向けた啓発活動にも取り組むことができました。

この推協だよりを多くの人に読んでいただき、投票の意義、啓発の大切さを再確認していただければ幸いです。

来年度も皆様のご協力のもと、事務局と連携して啓発活動に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

刊行物番号

2016-245

調布市推協だより 第28号

平成29年3月31日発行

発行 調布市明るい選挙推進協議会

調布市選挙管理委員会

〒182-8511

調布市小島町2丁目35番地1

TEL 042-481-7381

印刷 庁内印刷